

仕 様 書

- 1 業務名
広島市水産振興センター海水管内清掃その他業務
- 2 業務場所
広島市水産振興センター
広島市西区商工センター八丁目5番1号
- 3 契約期間
契約締結日から令和7年10月31日まで
- 4 業務目的
施設内への海水の供給を維持するため、海水管内等の清掃を行うとともに、発生した汚泥を適正に処理する。
- 5 業務内容
 - (1) 清掃
別表1のとおりとする。
 - (2) 汚泥の処理
前記(1)の清掃により発生した汚泥（生物残渣及び海水を含む。）について、受注者の施設まで運搬して、脱水、乾燥（天日乾燥を含む。）、焼却又は固化の中間処理を行い、最終処分（埋立処分又は再資源化）終了までの処理が適正に行われるよう必要な措置を講ずるものとする。
 - (3) 清掃回数及び汚泥の予定数量

ア 清掃回数	1回
イ 汚泥の予定数量	6 m ³
- 6 提出書類
受注者は、現場責任者及び従業員の氏名を記載した書類を契約締結後すみやかに発注者に提出すること。変更があった場合も同様とする。
- 7 報告書類
 - (1) 委託業務実施報告書
受注者は、公益財団法人広島市農林水産振興センター委託契約約款第12条第1項に定める委託業務実施報告書については、次に掲げる内容の業務写真帳（A4版）により、業務の履行状況を明らかにしておくものとし、業務が完了した日から起算して10日目までに提出すること。
ア 清掃区分毎の作業前、作業中、作業後
イ 中間処理施設への搬入時
※ 写真撮影にあたっては、撮影日を記載した黒板等を同一の写真に差し込むこと。
 - (2) 行政処分等に係る報告
受注者は、この業務の遂行にあたり、各関係法令の所管官庁から法令等に基づき改善命令等行政処分や改善勧告等行政指導を受けた場合、その内容を直ちに発注者に対し口頭で報告を行うとともに、書面でも報告するものとする。
- 8 費用の負担等
本業務を実施するにあたって、受注者が前記2の施設内で使用する電気料金、水道料金については、発注者の負担とする。ただし、使用にあたって、受注者は極力節減に努めるものとする。
また、埋立処分により最終処分する場合は、その処分にかかる税金等は受注者が負担する。

9 その他

- (1) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定める委託基準に関する事項は、別添の特記仕様書による。
- (2) 前記5(3)イの汚泥の予定数量と実施数量に0.1 m³以上の増減がある場合は変更契約を行う。
- (3) この仕様書に定めのない事項については、発注者と受注者が協議のうえ、定めるものとする。

《別表1》

区分	内容
海水管の清掃 (別図1、2)	<ul style="list-style-type: none"> 配管及びヘッダーを分解し、管内部の付着物を除去した後、高圧洗浄を行うこと。洗浄の際は操作盤及び取水ポンプが濡れないよう養生すること。 取り外した電動弁は復旧までの間、養生すること。 取水井戸に垂下している配管は、クレーンで吊り上げて管内部及びフート弁の付着物を除去した後、高圧洗浄を行う。その際、フート弁は分解すること。 取水井戸に設置してあるストレーナをクレーンで吊り上げ、予備のストレーナと交換すること。 上記作業で取り外した配管及びヘッダーのパッキンは交換すること。(別表2 ①～⑤) 分解した箇所については、洗浄後、原状どおり組み立て、取水ポンプ稼働後、漏水がないことを確認すること。 取水井戸にはゴミ・付着物等を落とさないように養生すること。 配管等の分解及び組み立ての際は、ボルト及びナットがステンレス製であるため、焼き付きに留意すること。
地下貯水タンク等の清掃 (別図3、4)	<ul style="list-style-type: none"> タンク内の付着物を除去した後、高圧洗浄を行うこと。 タンク外に流出した泥等は外周側溝より回収すること。 施工に際しては、作業員の滑落又は転落の防止、及び酸素欠乏症等を防止するため適正な措置を講ずること。 外周側溝及び排水管内部の高圧洗浄を行い、泥等を回収すること。
海水ろ過機の清掃 3機 ヤンマーディーゼル社製 型番 ST3000 材質 FRP製 径 3,000mm (別図5)	<ul style="list-style-type: none"> ろ過機内の付着物を除去した後、高圧洗浄を行うこと。 ろ過砂を1機あたり深さ15cm(約1.0m³)交換すること。(別表3) 取り外したろ過機点検口については、交換するパッキン(別表2の⑥及び⑦)にシリコンシーラントを塗布して密着させて原状どおり取り付け、取水ポンプ稼働後に漏水がないことを確認すること。 施工に際しては、作業員の滑落又は転落の防止、及び酸素欠乏症等を防止するため適正な措置を講ずること。 ろ過機点検口の取り外し及び取り付けの際は、ボルト及びナットがステンレス製であるため、焼き付きに留意すること。

《別表2》 パッキンの仕様 [交換]

番号	パッキンの仕様	枚数	備考
①	3 t EPDM JIS10K-200A 12ヶ-23Φ	3	取水Pエルボ
②	3 t 500Φ×440P×400Φ 16ヶ-25Φ	2	H-1ヘッダー
③	3 t 485Φ×440P×385Φ 12ヶ-20Φ	2	H-2ヘッダー
④	3 t 390Φ×340P×290Φ 12ヶ-20Φ	1	排水ドレン
⑤	3 t EPDM JIS10K-150A 8ヶ-23Φ	9	ろ過機海水管
⑥	8 t 675Φ×615P×495Φ 20ヶ-25Φ	1	A号ろ過機点検口
⑦	3 t 660Φ×600P×470Φ 20ヶ-25Φ	2	B,C号ろ過機点検口

《別表3》 ろ過砂の仕様 [交換]

材質	1機あたり	数量	合計	備考
硅砂	1.0m ³	3機	3.0m ³	有効径：0.6mm 均等係数1.7以下